

# メタセコイヤ ～太田人の軌跡～



太田小学校 学校だより 6月号

R3. 5. 31 (月)



School Tree Metasekoya

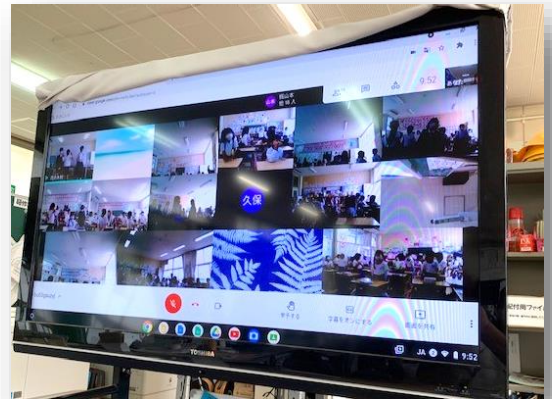
## 緊急事態宣言延長⇒オープンスクール中止します。

今年は例年よりも随分早く梅雨入りし、雨の多い5月となりました。その分、檀特山は若葉色に萌え目に鮮やかに映っています。さて、4月25日に発出された緊急事態宣言が、6月20日まで延長されました。この29日に予定していた運動会は2学期に延期しましたが、6月16日に予定していたオープンスクールは誠に残念ですが中止せざるをえません。主な行事については以下の通りとします。感染症予防の対策を取りながら可能な教育活動は実施していきますので、保護者の皆様のご理解とご支援をお願いします。

- ◇運動会 5月29日(土)⇒10月下旬延期して実施予定
- ◇オープンスクール 6月16日(水)⇒中止
- ◇音楽学習発表会 10月29日(金)⇒延期して実施する予定

### 1年生を迎える会

延期していた児童会活動の1年生を迎える会を、リモートで実施しました。GIGAスクール構想で整備されたタブレットとWi-Fi環境を生かし、それぞれの教室がネットでつながりました。リモートで楽しめるのかな、盛り上がるのかな、と心配していましたが、計画・準備・運営を頑張った代表委員の子どもたちや事前準備や通信テストを工夫しながら進めた先生方の努力の賜物、とてもすばらしい会となりました。久しぶりに校舎中に全校児童の歓声と笑顔が広がりました。



「みそあじは」の「は」!

5月の生活目標は「はき物をそろえよう」でした。子どもたち1人1人が意識できるように各学級や全校朝会で呼びかけたり、廊下にポスターを掲示したりして取り組みました。中には当番を決めてきちんとそろえるように努めるクラスもあり、全体の意識も高まっていました。靴箱からもその子や学級・学校の様子が伝わってきます。

クラスの当番活動で作ったポスター。

「取り組んでいこう」という志がすばらしい!

(文責) 校長 嘉納 誉人

## 【学校での様子】

### 全国学力・学習状況調査実施 5月27日（木）

5月27日に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。「教育施策の成果と課題の検証と改善」「子どもたちへの教育指導の充実や学習状況の改善」等に役立てることを目的としています。本年度の調査内容は、国語科と算数科と生活実態等の質問紙です。難しい問題も多かったですが、あきらめない心で挑みました。



### 感謝！カブトムシの幼虫と生き物の飼育

太子町役場の産業経済課から、カブトムシの幼虫を150匹程いただきました。有り難うございました。

それを希望するクラスが教室で飼育を始めました。幼虫⇒さなぎ⇒成虫と変わっていく様子を観察することは貴重な学習となります。また、生命の神秘や生き物への慈しみの心を育てる一助となります。中には、昨年度いただいた幼虫が成虫となり、卵を産んで生命をつないでいるクラスもあります。その他にも3年生は「モンシロチョウ」や「カイコガ」、5年生は「メダカ」を実際に飼育・観察し、学習を深めています。



### 感謝！花っ子グループの活動と各学年の栽培活動

花っ子や文化部の皆さんが、冬から春にかけて花壇を彩ってくれていたパンジーやビオラなどの花から、ペチュニアやデイジーなどの夏から秋にかけての花に植え替える作業をしてくださいました。園芸委員や本校職員も参加しました。伸び始めていた雑草も抜いてくださり、花壇がすっきりとしました。有り難うございました。学校にはその他にも学年ごとに栽培している1年生の「アサガオ」、2年生の「チューリップ⇒ミニトマト」、3年生の「ヒマワリ・マリーゴールド・ホウセンカ」などたくさんの植物があります。実際に栽培し、観察することは貴重な学習の1つです。さらに、感性豊かな心を育てる一助となっています。



## 太田の子をみつめて その3

今年度、私は1年生の書写の授業を担当しています。1年生の子どもたちにとって小学校で体験することの全てが初めての事ばかりです。さて、何事も最初が肝心です。鉛筆の持ち方ひとつとっても、最初に正しく持つ習慣を身に付けておきたいものです。前回の授業では、購入させていただいた、書き方鉛筆（6B）とフェルトペンのセットを使って字を書きました。子どもたちは、初めて使う道具にワクワクしつつも真剣に取り組みました。出来上がりに満足している子、上手いかずがっかりしている子、様々ですが、どれもすべて勉強です。上手いくのも勉強、いかないのも勉強です。子どもたちは、皆、いろんな教科、いろんな学習を、いろんな友達、いろんな先生とともに数えきれないほどたくさん経験しながら今を生活しているのです。今後も、うれしいことも悔しいこともどちらも経験しながら、知・徳・体のバランスの取れた人間性豊かな人に成長してほしいと願います。

（文責）教頭 中農 和広

## 【 がんばりの足跡 】

本校学校教育活動及び「公共団体」主催の社会教育活動（スポーツ・文化）の範囲の内容で頑張りを讃え、掲載させていただきます。

◇第39回兵庫県小学生ソフトテニス選手権大会 5月15日

女子の部 第1位 藤江 栖菜（姫路ジュニア）



## 【児童の日記から】

運動会のえん期 5月16日

5月29日に予定されていた運動会がえん期になりました。前回もこのような感じで、春から秋になりました。ぼくは、秋も中止になるんじゃないかと心配です。せっかく連らく係になったのに、練習も始まったばかりなのにとっても残念です。しかし、そこで、運動会がえん期になったからもうやらないではなくて、運動会がえん期になったからこそ、今にしかできないことがあるはずです。例えば、体力づくりの宿題、このまま秋までやれば、再開した練習にすばやく、しっかりと取り組むチャンスととらえることもできます。そして、秋の本番までにクラスの子との仲を深めてと取り組む（団結力を高めてと取り組む）チャンスととらえることもできます。

こんな風に、いろいろなことを高めたり、深めたりする1つのチャンスととらえると、技の完成度も上がるとぼくは思います。

最後に、いくら言ってもえん期はえん期です。だから、えん期になったけれど、1つのチャンスととらえる方が、最高の運動会にする6年生にふさわしいと思っています。

